

抄録：

インターディシプリナリーアプローチ＝歯科医療の中で各分野（歯周、外科、矯正、補綴）のプロフェッショナル DDS(歯科医師)同士の専門的な連携が注目をあびている中、その以前より DDS、DH(歯科衛生士)、DT(歯科技工士)のチームアプローチは必需とされてきた。

しかしながらチェアサイドとラボサイドのコミュニケーション不足によるエラーや意思の不疎通などが両者のみならず患者様にも不利益を与える結果を誰しも経験しているところではないだろうか。

チーム医療の一員として補綴製作分野を担当する歯科技工士の視点から、補綴修復を成功に導くポイントやステップに必要な資料などを、実際の症例を元に考えてみようと思う。